

# 進路指導室へようこそ2

前橋女子高校進路指導部

令和6年度 MJ 進路通信 第45号

令和7年1月24日(金)発行

## ■ 1年間の総決算を

1・2年生は週末に進研模試が予定されています。年間3回実施されるベネッセの校外模試は、回ごとにテーマがあり、今回は1年間の総決算としての意味合いがあります。過去2回の模試を踏まえてしっかり弱点を潰しているか、次年度に向けての土台作りがきちんとできているか、非常に大きな意味をもつ試験です。また、今回の模試を受験して判明した自分の課題を来月の家庭学習期間中に徹底的に潰していくことが皆さんにとって大きなテーマとなります。3年生が受験に向かう姿を目の当たりにして、1・2年生の皆さんも、思うところが多々あったと思います。この1年間の努力をすべて絞り出すつもりで模試に臨んでいきましょう。



## ■ 共通テスト自己採点結果まとめ

18・19日に実施された共通テストについて、大学入試センターから平均点の中間報告が発表されました。あわせて前女の平均点についても処理が終わりましたので紹介します(デリケートな資料ですのでやたらに口外しないようご注意ください)。前女3年生たちも今回の共通テストにおいて、過去の先輩方とも遜色ない好成績を残してくれました。3年生はこの勢いのままに、いよいよ第一志望の個別試験に向かっていきます。3年生は、自信をもって、かつ、油断せずに目標を目指して頑張ってほしいと思います。

1・2年生の皆さんの中には、ややもすると「前女の平均」に真っ先に目が行き、「高っ！」と不安になる人もいるかもしれません。ですが、大学入試というのは全国を受験生との勝負ですから、前女の平均がどうだったとか、前女平均より高かったとか低かったとか、ほとんど意味はありません。これだけ高いレベルの集団の中にいるのですから、その中での順位や平均を過剰に意識する必要など、ないのです(これを機に、平均より高いとか低いとかで右往左往するのは、もう終わりにしませんか?)。同じ志をもって互いに高めあう意識をもって頑張っていればきちんと結果がついてくることを3年生が証明してくれました。すぐ近くにいる、逞しい先輩の姿を追いかけて、来年に向けて準備を進めていきましょう。

科目	満点	R7年度 中間集計	前女 平均	差	R6年度 全国平均
国語	200	126.13			116.5
歴総・世探	100	68.35			60.28
歴総・日探	100	59.11			56.27
歴総・地探	100	59.68			65.74
公共・政経	100	65.69			44.35
数学ⅠA	100	56.66			51.38
数学ⅡBC*	100	56.69			57.74
物理基礎	50	26.04			28.72
化学基礎	50	28.63			27.31
生物基礎	50	32.74			31.57
物理	100	60.93			62.97
化学	100	47.69			54.77
生物	100	54.04			54.82
リーディング	100	59.65			51.54
リスニング	100	62.91			67.24
情報Ⅰ	100	73.10			
6-8文系*	1000	620.0			536 (59.6%)
6-8理系*	1000	633.0			559 (62.1%)

## ■ TEAM-OG からのメッセージ

共通テスト終了後の気持ちの立て直し方について、OGの先輩がメッセージを届けてくれました。

早稲田大学国際教養学部1年 Tさん

みなさん、共通テスト本当にお疲れさまでした！自己採点を終え、それぞれの思いを抱えながら次の試験に向けて頑張っていることと思います。この文章が、少しでも気持ちを軽くするきっかけになれば嬉しいです。

私自身、最終的には共通テストを乗り越えたと思える結果を出せましたが、得意科目で驚くほど低い点数を取ってしまいました。自己採点をした時、「昨年の回答で採点してるのでは？」と疑ったほどです(笑)。これからの試験で武器にしていく科目であっただけに、当初はとても落ち込み、自信をなくしました。それ以来、次の試験に向けて勉強しても、共テ本番の不出来による不安は最後まで消えることはありませんでした。

ですが、最終的に自分の力を決めるのは「一回の試験の結果」ではなく、「これまで積み重ねてきた努力」です。

精神的に辛い時期ではありますが、いつも通り勉強して、しっかりご飯を食べて、眠る。それだけで1日は過ぎていきます。そして、気づいたら受験も終わっています。共通テストという大きな試験を終えて、うまくいった人もそうでなかった人も、今この瞬間、目標に向かって全力で頑張るといふ貴重な経験ができて自分を誇りに思ってください。どんな結果であれ、後から振り返った時に「あの時、頑張ってたよかった」と思える行動をとることが、受験の枠を超えてみなさん自身の成長につながると思います。私自身、合格の喜びも、不合格の悔しさも両方経験しましたが、両方とも今の私の糧になっていますし、両方経験してよかったと思っています。

少し長くなりましたが、最後まで読んでくださりありがとうございました。皆さんそれぞれが、自分なりの形で温かな春を迎えられることを心から願っています。

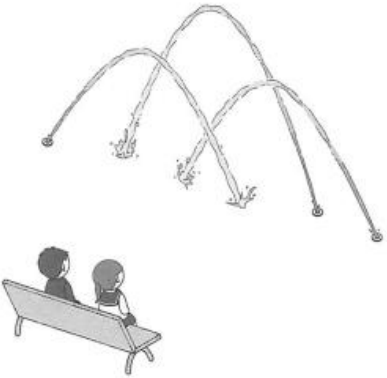
## ■共通テストでは、こんな問題が出題されました（第2日目編）

共通テスト2日目は、理系科目が中心でした（数学・理科・情報）。どの教科も、身近な現象を科学的に考察する力を養成したいというメッセージが見て取れます。長い問題文に圧倒されることなく、さまざまな自然現象に興味をもって、多くの事を学んでほしい、というメッセージなのかもしれませんね。

**第2問** (配点 30)

【1】 花子さんと太郎さんは、公園にある二つの小さな噴水と一つの大きな噴水の高さについて話している。

花子：あの中央の大きな噴水の高さは何メートルだろう。  
 太郎：実際に高さを測定するのは難しそうだね。噴水の水がえがく曲線は、放物線になると聞いたことがあるよ。  
 花子：じゃあ、放物線と仮定して、およその高さを考えてみよう。



**情報 I**

問 2 次の文章を読み、空欄  ～  に当てはまる数字をマークせよ。

図1に示した部品は、棒状の7個のLED①～⑦を使って数字や一部のアルファベットを表示するものである。この部品を7セグメントLEDと呼び、例えば数字の0～9は図2のようにLEDを点灯させて表示することができる。




図1 7セグメントLED      図2 7セグメントLEDで表示した0～9の数字

7セグメントLEDにおける、①～⑦を点灯させる組合せは、すべてのLEDが消灯している状態を含めて全部で    通りである。

**第5問** 原油(石油)は、日本では古くから「黒く、臭く、火を点けると燃える水」として知られ、「臭生水(くそうず)」とよばれていた。江戸時代末期になると、原油を蒸留したものは行燈の燃料として利用された。現在では、原油をより細かく分留したものがさまざまな用途で利用されている。原油を分留して得られた物質(留出物)に関する次の問い(問1～3)に答えよ。(配点 20)

問1 図1に示すように原油を分留すると、石油ガスと重油(残油)のほかに、留出物A～Cが得られる。この留出物A～Cの組合せとして最も適当なものを、次の①～③のうちから一つ選べ。  29

	留出物 A	留出物 B	留出物 C
①	灯油	ナフサ (粗製ガソリン)	軽油
②	灯油	軽油	ナフサ (粗製ガソリン)
③	ナフサ	灯油	軽油

出題範囲：生物基礎

**第2問** ヒトのからだの調節に関する次の文章(A・B)を読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A 運動すると心拍数や呼吸数が増える。これは、(a)運動量に伴って心拍や呼吸を調節する仕組みが存在するためである。これについて、実験1を行った。

実験1 ペダルの負荷を変えることができる自転車を使って、実験参加者にペダルをこぐ運動をさせた。3種類の負荷の大きさ(大きい、中程度、小さい)を設定し、それぞれの負荷の大きさで6分間運動させ、その後安静にさせた。この運動を開始してから8分間、心拍数と呼吸数を計測し、その結果を図1にまとめた。

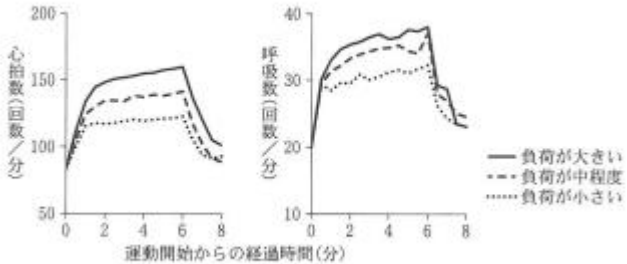


図1